

月・考査等	学科名	学年	教科	科目	単位数	教科書	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
	普通科	1年	国語	言語文化	2	高等学校 言語文化（数研出版）						
科目の目標	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。											
単元名	指導内容	評価規準			評価方法	補助教材	指導上の改善点など					
		知識・技能【知】	思考・判断・表現【思】	主体的に学習に取り組む態度【態】								
4	古文の世界を楽しむ 宇治拾遺物語	古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解することができるようにする。  作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めることができるようにする。	古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。〔2ウ〕	「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。〔B1ア〕	積極的に児と僧の様子や心情をとらえ、学習課題に沿って自分の考えを説明しようとしている。  粘り強く『宇治拾遺物語』収録話と『今昔物語集』収録話の違いを抽出し、学習課題に沿って高説話の性格の違いをまとめようとしている。	生徒観察 評価シート 確認テスト	体系古典文法 国語便覧		◎	○	○	
5	「ことば」を吟味する 舟を編む	我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通じて、語感を磨き語彙を豊かにすることができるようにする。	常用漢字の読み慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。〔1イ〕 我が国の言語文化への理解につながる読書の意義と効用について理解を深めている。〔2カ〕	「読むこと」において、作品や文章に表れているもの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。〔B1イ〕	進んで作品内容を解釈し、学習課題に沿って考察しようとしている。	生徒観察 評価シート 確認テスト	国語便覧		○	◎	○	
中間考査												
	日本語の中に生きる漢文 入門一・二	我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解することができるようにする。	我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。〔2ア〕	「読むこと」において、作品の内容や解釈を踏まえ、自分のもの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えをもっている。〔B1オ〕	漢文に由来する学校名・会社名・人名などを調べて発表する課題において、積極的に自分の考えを説明しようとしている。	生徒観察 評価シート 確認テスト	新明説漢文 国語便覧		◎	○	○	
6	現代にも生きる教え 徒然草  故事と成語 狐借虎威	文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価することができるようにする。  作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めることができるようにする。	古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。〔2ウ〕  我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。〔2ア〕	「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価している。〔B1ウ〕  「読むこと」において、作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。〔B1エ〕	積極的に漢文調の表現について考察し、学習課題に沿って話し合いに参加しようとしている。  故事成語の用例を調べて発表する課題において、粘り強く用例調査に取り組んでいる。	生徒観察 評価シート 確認テスト  生徒観察 評価シート 確認テスト	体系古典文法 国語便覧  新明説漢文 国語便覧		◎	○	○	
期末考査												
7	受け継がれる古文 羅生門	作品や文章に表れているもの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈することができるようにする。	時間の経過や地域の文化的特徴などによる文字や言葉の変化について理解を深め、古典の言葉と現代の言葉とのつながりについて理解している。〔2エ〕	「読むこと」において、作品や文章に表れているもの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。〔B1イ〕	積極的に自らの作品世界を構築し、学習課題に沿って自分の考えを文章にしようとしている。	生徒観察 評価シート 確認テスト レポート	国語便覧		○	◎	○	
課題テ												
9	和歌による心の交流 伊勢物語  記録する文学 沖繩の手記から	作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めることができるようにする。  作品の内容や解釈を踏まえ、自分のもの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えをもつことができるようにする。	古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。〔2ウ〕  文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。〔1イ〕	「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。〔B1ア〕  「読むこと」において、作品の内容や解釈を踏まえ、自分のもの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えをもつことができる。〔B1オ〕	粘り強く地の文と和歌の関係性を読み解き、今までの学習を生かして本文全体を解釈しようとしている。  近現代に書かれた戦争文学を積極的に調査し、学習課題に沿って発表しようとしている。	生徒観察 評価シート 確認テスト  生徒観察 評価シート 確認テスト	体系古典文法 国語便覧  国語便覧		○	◎	○	
10	読み継がれる歴史 十八史略	作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めることができるようにする。	古典の世界に親しむために、作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。〔2イ〕	「読むこと」において、作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。〔B1エ〕	進んで作品内容を解釈し、学習課題に沿って調査・発表に取り組んでいる。	生徒観察 評価シート 確認テスト	新明説漢文 国語便覧		○	◎	○	
中間考査												
	平安宮廷文学の世界 枕草子	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。	古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。〔2ウ〕	「書くこと」において、自分の体験や思いが効果的に伝わるよう、文章の種類、構成、展開や、文体、描写、語句などの表現の仕方工夫している。〔A1イ〕	粘り強く『枕草子』と『白氏文集』の主題の違いを考え、今までの学習を生かして話し合いに参加しようとしている。	生徒観察 評価シート 確認テスト	体系古典文法 国語便覧		○	◎	○	
11	語感を磨く 側転と三夏	文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価することができるようにする。	言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。〔1ア〕	「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価することができる。〔B1ウ〕	進んで題名の意味を解釈し、学習課題に沿って話し合いに参加することができる。	生徒観察 評価シート 確認テスト	国語便覧		○	◎	○	
期末考査												
12	仮名日記文学の原点 土佐日記	作品や文章に表れているもの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈することができるようにする。	古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。〔2ウ〕	「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。〔B1ア〕	旧暦や古時刻、旧国名といった古典常識について積極的に調べ、学習課題に沿って理解を深めようとしている。	生徒観察 評価シート 確認テスト	体系古典文法 国語便覧		○	◎	○	
1	漢詩のことば 漢詩	我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解することができるようにする。	我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。〔2ア〕	「読むこと」において、作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。〔B1エ〕	由来について諸説ある漢語「葡萄」「琵琶」の語源説を調べる活動において、粘り強く調査に取り組んでいる。	生徒観察 評価シート 確認テスト	新明説漢文 国語便覧		◎	○	○	
2	戦乱下の人間像 平家物語  詩歌の系譜 古今和歌集  詩歌の系譜 詩・短歌・俳句	古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解することができるようにする。  我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通じて、語感を磨き語彙を豊かにすることができるようにする。  自分の体験や思いが効果的に伝わるよう、文章の種類、構成、展開や、文体、描写、語句などの表現の仕方工夫することができるようにする。	言文一致体や和漢混濁文など歴史的な文体の変化について理解を深めている。〔2オ〕  本歌取りや見立てなどの我が国の言語文化に特徴的な表現の技法とその効果について理解している。〔1オ〕  我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通じて、語感を磨き語彙を豊かにしている。〔1ウ〕	「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価している。〔B1ウ〕  「読むこと」において、作品や文章に表れているもの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。〔B1イ〕  「書くこと」において、自分の知識や体験の中から適切な題材を決め、集めた材料のよさや味わいを吟味して、表現したいことを明確にしている。〔A1ア〕	積極的に本文の表現について分析し、学習課題に沿ってその効果を考察しようとしている。  進んで作品内容を解釈し、学習課題に沿って話し合いに参加しようとしている。	生徒観察 評価シート 確認テスト  生徒観察 評価シート 確認テスト レポート	体系古典文法 国語便覧  体系古典文法 国語便覧  国語便覧		○	◎	○	
学年末考査												
3	論語とその注釈 論語	我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解することができるようにする。	我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。〔2ア〕	「読むこと」において、作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。〔B1エ〕	教材本文の解釈上の異説を調べる活動において、粘り強く調査に取り組んでいる。	生徒観察 評価シート 確認テスト	新明説漢文 国語便覧		○	◎	○	